

第8回 in 鳴子温泉 大崎市農業担い手サミット

認定農業者同士の「絆」を深め、地域農業の担い手として
これからの農業展開について互いに学び・考え・話し合い・行動のきっかけとする
農業担い手サミット 3年ぶりの開催！

9.9 MON
14:30~

令和6年 9月9日 (月)

時間 14:00受付 14:30講演会開始

場所 鳴子公民館 (大崎市鳴子温泉字鷺ノ巣86-1)

対象者 大崎市認定農業者連絡協議会会員、農業関係機関

費用 講演会のみ 無料

～プロフィール～

1985年12月24日生。東京大田区出身。「地方の希望であれ」をVISIONに掲げる株式会社SHONAI代表取締役。地方から新しい経済を創出することで、山積する地域課題は未来への希望に変えることができる。地域と全国から資本調達(50億円※2024年4月時点)し、ホテル「スイデンテラス」や農業ロボット「アイガモロボ」、地方特化型人材採用サービス「チイキスカン」、教育施設「キッドームソライ」など、観光、農業、人材、教育の4領域で地方を前進する。ニッポン新事業創出大賞など受賞多数。カンブリア宮殿、ガイアの夜明けなど出演。



講演

「地方の希望であれ」

講師

株式会社SHONAI

代表取締役 山中 大介 氏

主催 大崎市認定農業者連絡協議会 (事務局：大崎市産業経済部農政企画課) TEL 23-7090



▲ 水田に浮かぶホテル「スイデンテラス」
株式会社SHONAI 組織イメージ ▶



株式会社SHONAI とは . . .

私たちは、地方の生存戦略は外貨の獲得と次世代への投資、その両輪だと考えます。地方の経済成長の鍵を「観光」「農業」「人材」の3領域と設定し、従来の枠組みに囚われない、地方を世界経済とつなぐ、ハイインパクトな事業創出に挑戦します。同時に、より長期的な視点に立ち、次世代への投資である「教育」事業にも取り組みます。

(株式会社SHONAI 公式HPより)

大崎市とのつながり . . .

大崎市では、世界農業遺産「大崎耕土」として、自然と共生する農業を進め、環境負荷低減と省力化に係るスマート技術を導入し、グリーンな栽培を推進しています。

令和4年5月、大崎市・農業者・JA等の農業団体・宮城県で構成する「大崎市有機農業・グリーン化推進協議会」を設立。先進的なソーラー発電で稼働する「アイガモロボ」

(株式会社SHONAI グループ企業、株式会社NEW GREEN 製作) を活用した雑草抑制による除草労力の軽減、圃場の水管理をスマートフォンで行う労力軽減、及び2050年カーボンニュートラルの実現に向けた化学農薬や化石燃料の使用の削減を図り、地域に適したグリーンな栽培体系の検証を行っています。

世界農業遺産「大崎耕土」における持続可能な農業の普及拡大、及び地域社会の発展に資することを目的として、令和5年8月、株式会社 NEWGREENと大崎市は、持続可能な開発農業に関する協定を取り交わしています。



▲アイガモロボ (写真右は新型)
(株式会社NEWGREEN 製造)



▲協定書を手にする伊藤市長と山中氏

申込期限：令和6年9月5(火)

申込先：大崎市産業経済部農政企画課 FAX：23-7578

申込者氏名		電話番号	-	-
-------	--	------	---	---